

ありがとうの手紙

ぼくの妹は、来年小学一年生になります。

「自分の名前が書きたい」と言っていて、毎日、ひらがなを書く練習をしています。たまにぼくが教えています。

ある日、妹が一生けんめい何かを書いていました。ぼくがのぞきこんだら、
「見ないで！」

と言っていて、かくしてしまいました。ぼくはかくすことないのにと、少し悲しい気持ちになりました。
数日後、妹がぼくに手紙をくれました。

「おにいちゃん、ひらがなをおしえてくれてありがとう。だいすき！」

と、書いてありました。ぼくは、「この前、かくしていたのはこれだったんだ」と気がついて、とてもうれしい気持ちになりました。

今では、ぼくが妹に手紙を書こうと思いません。いっつもいっしょにいてくれてありがとう。